

**共通語**

異なる地域の人々が互いに方言で話すと、用件や考えが正確に伝わらないことがある。そのため、日本全国、どの地域の人にも通用する言葉が必要になる。このような言葉を**共通語**という。全国向けのテレビニュースや、不特定多数を対象とした文章には、共通語が使われることが多い。

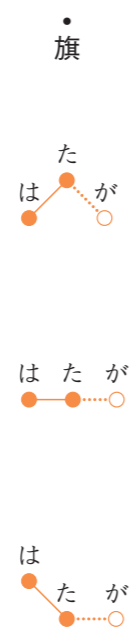
**方言**

方言による発音の違い

- ・旗
- ・せもの……からつもの・やきもの
- ・片づける……かたす・しまう・なおす・のける・とろける

方言による文法（文末表現）の違い

- ・書かない……書かん・書かへん
- ・猫だ……猫や・猫じゃ



15

10

5

【新出漢字】

217 猫

ねこ (ビョウ)

217 滑

なめらか (カツ)

217 湿

しめす (シツ)

**生活に生かす**

**方言と共通語、それぞれのよさ**

共通語の普及により、異なる地域の人々が円滑に交流できるようになった。いっぽう、地域に深く根を下ろし、その土地の文化や風土をこまやかに映し出すのが方言である。例えば、雪の多い東北地方には、「わたゆき（ふわふわした綿のような雪）」「ぬれゆき・あまゆき（湿り気のある重い雪）」「わかゆき（春先に降る軟らかい雪）」など、雪の状態を細かく区別する言葉がある。そこには、雪の様子から明日の積雪を予測するなど、自然や季節の変化を繊細に感じ取ってきた人々の息遣いを感じられる。

言葉を大切にすることは、その背景にある文化や伝統を尊重することにもつながる。日本全国で使える共通語をしっかりと習得すると共に、ふるさとに受け継がれてきた方言を、これからも大切に守っていききたい。

15

10

5

言葉 | 方言と共通語

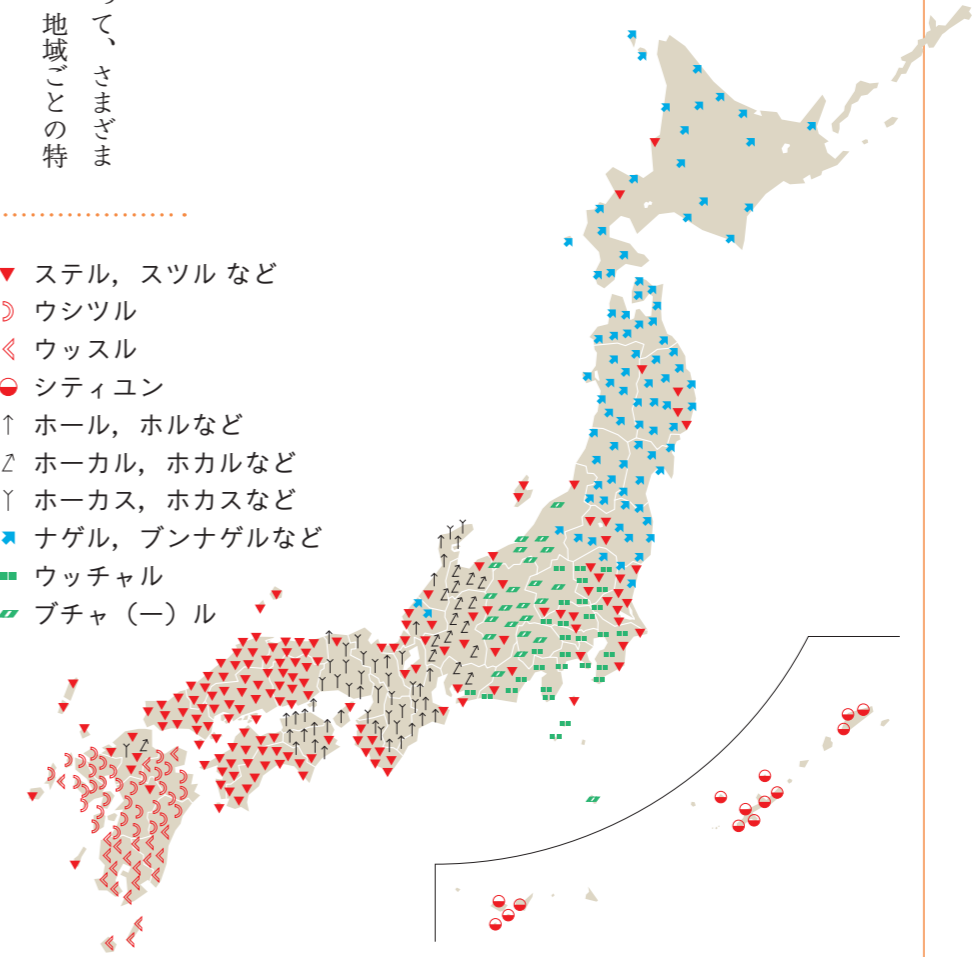
あなたの住んでいる地域では、物を「捨てる」ことをどのように表現するだろう。地域による言葉の違いを知り、自分たちの言葉について考えてみよう。



**方言**

私たちが普段使っている言葉には、地域によって、さまざまな違いがある。語句・表現、文法、発音などに、地域ごとの特色が表れた言葉を**方言**という。

- ▼ ステル、スツル など
- ㄥ ウシツル
- ◀ ウッスル
- シティユン
- ↑ ホール、ホルなど
- ∧ ホーカル、ホカルなど
- ∨ ホーカス、ホカスなど
- ✦ ナゲル、ブンナゲルなど
- ウッチャル
- ▨ ブチャ（一）ル



「捨てる」の方言分布図（国立国語研究所「日本語地図」を基にしたもの）